反射テスト 文章題 速さ 0701

- 1. 次の文章を読んで問に答えよ. (S 級 2 分, A 級 3 分, B 級 4 分 20 秒, C 級 6 分)
 - (1) 軽いウォーキングを 20 分し, その後ジョギングを 25 分したところ, 一周 1.4km のコースをぴったり 4 周した. ジョギング時の速さがウォーキング時の速さの 2 倍とすると, ウォーキング時の速さは分速何 m か求めよ.

(2) 家から学校まで行くのに、朝8時に家を出て、毎分75mの速さで歩くと、始業時刻に5分遅れる. 毎分90mの速さで歩いても、始業時刻に2分遅れる. 始業時刻は8時何分か求めよ.

2.	. 次の文章を読んで問に答えよ. (S 級 2 分, A 級 3 分, B 級 4 分 20 秒, C 級 6 分)		
	(1) ある運送会社のドラックは、高速道路 3 時間、一般道 30 分で、合計 304km 走った. 高速道路では一般道の速さの 3 倍で移動したとすると、一般道での速さは時速何 km であったか求めよ.		
	(2) 秒速 5.3 m の速さで走ると,目標タイムに 1 分遅れる. 秒速 6.5 m の速さで走れば,目標タイムよりも 2 分早い.目標タイムは何分何秒か求めよ.		
	© 数学・算数を楽しむために(http://www.enjoymath.sakura.ne.jp/index.html		

反射テスト 文章題 速さ 0701 解答解説

- 1. 次の文章を読んで問に答えよ. (S 級 2 分, A 級 3 分, B 級 4 分 20 秒, C 級 6 分)
 - (1) 軽いウォーキングを 20 分し、その後ジョギングを 25 分したところ、一周 1.4km のコースをぴったり 4 周した. ジョギング時の速さがウォーキング時の速さの 2 倍とすると、ウォーキング時の速さは分速何 m か求めよ.
 - ★文章題の基本 未知数に名前をつける. (求めたいものを文字でおく.) ウォーキング時の速さを分速 x m とすると, ジョギングの速さは分速 2x m となる.
 - ★速さの表(速さごとに整理する.)

	ウォーキング	ジョギング	全体
速さ	x m/分	$2x \mathrm{m}/\mathrm{分}$	
時間	20分	25分	
距離	$20x \mathrm{m}$	$50x\mathrm{m}$	$1400 \times 4 = 5600 \mathrm{m}$

←★ 速さ×時間 = 距離

★立式 距離について立式して,

20x + 50x = 560070x = 5600x = 80

答え 分速 80 m

- (2) 家から学校まで行くのに、朝8時に家を出て、毎分75mの速さで歩くと、始業時刻に5分遅れる. 毎分90mの速さで歩いても、始業時刻に2分遅れる. 始業時刻は8時何分か求めよ.
 - ★文章題の基本 未知数に名前をつける. (求めたいものを文字でおく.) 始業時刻を 8 時x 分とする.

「毎分 $75\,\mathrm{m}$ の速さで歩くと、始業時刻に 5 分遅れる」 \Leftrightarrow 「毎分 $75\,\mathrm{m}$ の速さで (x+5) 分かかる」「毎分 $90\,\mathrm{m}$ の速さで歩いても、始業時刻に 2 分遅れる」 \Leftrightarrow 「毎分 $90\,\mathrm{m}$ の速さで (x+2) 分かかる」

★速さの表(速さごとに整理する.)

速さ	毎分 75 m	毎分 90 m
時間	(x+5)分	(x+2)分
距離	$75(x+5) \mathrm{m}$	$90(x+2) \mathrm{m}$

←★ 速さ×時間 = 距離

どちらも移動距離は家から学校までで等しいから、

75(x+5) = 90(x+2) 75x + 375 = 90x + 180 75x - 90x = 180 - 375 -15x = -195 x = 13

答え 8時13分

- 2. 次の文章を読んで問に答えよ. (S 級 2 分, A 級 3 分, B 級 4 分 20 秒, C 級 6 分)
 - (1) ある運送会社のドラックは、高速道路 3 時間、一般道 30 分で、合計 304km 走った。高速道路では一般道の速さの 3 倍で移動したとすると、一般道での速さは時速何 km であったか求めよ.
 - ★文章題の基本 未知数に名前をつける. (求めたいものを文字でおく.) 一般道での速さを時速 x km とすると, 高速道路での速さは時速 3x km となる.
 - ★単位は 1 で考える. 1 分は $\frac{1}{60}$ 時間だから,30 分は $\frac{30}{60}$ 時間 = $\frac{1}{2}$ 時間

★速さの表(速さごとに整理する.)

	高速道路	一般道	全体
速さ	3x km/ 時	x km/時	
時間	3時間	$\frac{1}{2}$ 時間	
距離	$9x \mathrm{km}$	$\frac{1}{2}x \mathrm{km}$	$304\mathrm{km}$

←★ 速さ×時間 = 距離

★立式 距離について立式して,

答え 時速 32 km

- (2) 秒速 $5.3\,\mathrm{m}$ の速さで走ると、目標タイムに 1 分遅れる. 秒速 $6.5\,\mathrm{m}$ の速さで走れば、目標タイムよりも 2 分早い. 目標タイムは何分何秒か求めよ.
 - ★文章題の基本 未知数に名前をつける. (求めたいものを文字でおく.) 目標タイムをx分とする.

「毎秒 $5.3\,\mathrm{m}$, で、 $1\,$ 分遅れる」 \Leftrightarrow 「毎秒 $5.3\,\mathrm{m}$ の速さで (x+1) 分かかる」「毎秒 $6.5\,\mathrm{m}$ で、 $2\,$ 分早い」 \Leftrightarrow 「毎秒 $6.5\,\mathrm{m}$ の速さで (x-2) 分かかる」

- ★単位は 1 で考える. 速さを分速にしよう. 秒速 $1 \mathrm{m}$ は分速 $60 \mathrm{m}$ だから, 60 倍すればよい. $5.3 \times 60 = 318 \mathrm{m/分}$ $6.5 \times 60 = 390 \mathrm{m/分}$
- ★速さの表(速さごとに整理する.)

速さ	毎分 318 m	毎分 390 m
時間	(x+1)分	(x-2)分
距離	$318(x+1) \mathrm{m}$	$390(x-2) \mathrm{m}$

←★ 速さ × 時間 = 距離

どちらも移動距離は家から学校までで等しいから、

$$318(x+1) = 390(x-2)$$

 $53(x+1) = 65(x-2)$ ←両辺÷6
 $53x+53 = 65x-130$
 $53x-65x = -130-53$
 $-12x = -183$
 $x = \frac{61}{4}$

 $\frac{61}{4}$ 分 = $15\frac{1}{4}$ 分 で, $\frac{1}{4}$ 分 = 60 秒 \times $\frac{1}{4}$ = 15 秒 であるから, 答え 15 分 15 秒